

Murakami

市報むらかみ

2022

2

VOL.167

TOPICS

- ② 祝 令和3年度 村上市成人式
- ④ SDGs × 地域貢献活動
- ⑪ 申告相談は要事前予約
- ⑯ 私が輝く職場
お知らせ版

大人への扉 祝 成人式

新型コロナウイルス関連情報についてはこちらをご覧ください

市ホームページ関連サイト

記事 ID

0055345

2022 晴れの

成人式



問い合わせ

生涯学習課社会教育推進室 ☎ 53 - 2446

記事ID

0053009



1月9日(日)、新成人の門出を祝う「令和3年度村上市成人式」が市民ふれあいセンターで行われました。

今年、成人を迎えたのは、平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの588人で、当日は、マスクを着用した晴れ姿の新成人、349人が出席しました。

新成人代表の石田和哉さんは「こうして村上で成人式に参加できることを心から嬉しく思います。成人としての自覚と責任を理解し、共に成長、協力しながら社会に貢献していきます」と誓いの言葉を述べました。

式典の様子は、YouTubeで配信され、当日参加できなかった新成人をはじめ、多くの市民にご覧いただきました。

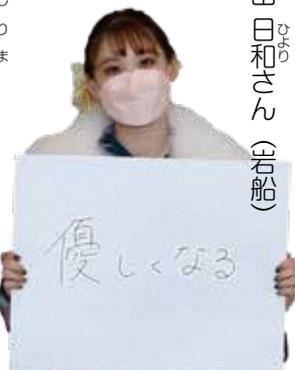
今年4月の民法改正に伴い成人年齢が引き下げられますが、市では「仮称」20歳の集い」として、引き続き20歳を対象とした式典を開催する予定です。

※令和4年度の実行委員を募集します。詳しくは、生涯学習課にお問い合わせください

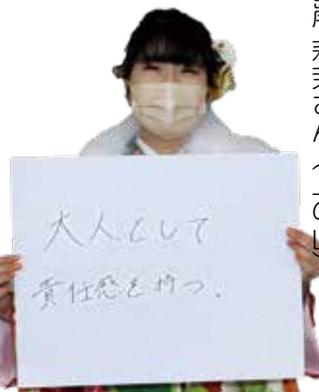
新成人

二十歳の誓い

相田日和さん(岩船)



山岸莉菜さん(上の山)



遠山陽生さん(宿田)



小池義晃さん(布部)





新成人が生まれた 2001年ってどんな年？

皇后陛下雅子さまが愛子さまをご出産

雅子さまのご実家の小和田家ゆかりの地である旧村上市では、12月1日に愛子さま誕生のお知らせにまち中が祝賀ムード一色に。お城山ちょうちん登山やおしゃぎりの引き回し、花火も打ち上げられるなど、さまざまなイベントが行われました。

令和3年度の新成人数（人）

地域	男	女	計
村上	136	134	270
荒川	49	45	94
神林	36	40	76
朝日	53	37	90
山北	17	23	40
市外	7	11	18
計	298	290	588

村上市長
高橋 邦芳

新成人へメッセージ

新成人の皆さまには、これから築く未来と無限の可能性を信じ、次代の担い手として大きな一歩を踏み出すことを期待しています。いかなる場面でも夢と希望を抱き、常に研鑽を積み、サステナブルな社会の実現に向けご活躍されることを願っています。成人を迎えることは、社会人としての権利を得ることとともに義務も伴います。大人としての責任ある行動を期待します。また、これまで慈しみ育ててくれたご家族や多くの方々への感謝の気持ちを忘れることなく、この先の人生を明るく元気に歩んでください。



栗田 来翼さん（坂町）



平方 陸斗さん（岩石）

自らが企画した地域貢献活動を地域事業者の前でプレゼンし、協力を呼びかける生徒たち



荒川中学校と地域住民で作り上げる SDGs×地域貢献活動

あらかわチャレンジ

問い合わせ先 荒川支所地域振興課自治振興室 ☎62・3102

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」

の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17の目標と169のターゲットから構成されています。

17の目標は、貧困や飢餓、エネルギーや資源の有効活用、地球環境や気候変動など世界が直面する課題を網羅的に示しています。SDGsは、これら社会、経済、環境の3つの側面から捉え、17の目標を総合的に解決しながら持続可能でよりよい未来を築くことを目標としています。

今号は、荒川中学校と地域住民で作り上げる「あらかわチャレンジ」(SDGs×地域貢献活動)の取り組みについて紹介いたします。





①校舎内に設置されたSDGsコーナー ②1年生は地域学習で探究の土台づくり ③2年生は教室を飛び出し、地域の職場体験学習 ④3年生は地域の大人や事業者と協働・共創し、さまざまな活動を展開

①



④

③

②



荒川中学校とSDGs 「SDGsを活かした学び場づくり」

荒川中学校では、平成30年度からSDGsの視点を総合的な学習の時間に導入し、現在は全学年で総合学習をSDGsに関連付けて授業展開をしています。

荒川中学校にSDGsの学習を取り入れた増田有實先生は「生徒が3年間という学校生活の中で、主体性や目的意識をもって取り組むことができ、卒業後も自ら課題を見つけ、世界や地域の諸問題に『自分事』として向き合い、

一步を踏み出せるようにするためには何をすべきか考えていました。そこで見つけたのが『SDGs』でした。世界共通認識であるSDGsは多様な人と繋がることができ、世界と地域、自分と実社会を繋ぐレンズ（見方・考え方）になると考えました。生徒が3年間を通じてものごとを次第に深めて探究できる授業プログラムについて試行錯誤を重ねながら作成しているところです」と話してくれました。生徒にはそれぞれ大切にしたいこと、思い願う未来があります。その実現のためには自分で何ができるのかを考え、「社会を変える力になる（学習者から行動者

への変容)」ことを実感

してほしい

という願い

をもって、
授業デザインをして
いるそうです。



SDGsを取り入れた経緯を話す増田先生

まず、中学校でSDGsの普及を図るため、学校内の廊下に掲示コーナーを設けたり、SDGsに関連する書籍などを用意し、いつでも誰でもその内容に触れられるようにしました。

今年の3年生は、1年次で探究の土台づくりとして、地域学習や新潟巡検を通し、県内のSDGsの取組を幅広く学びました。2年次にはコロナ禍で地域の職場体験学習ができなかったため、生徒一人一人が思い願う未来の姿を描き、その実現に向けてどのようなことができるかを提案する「未来のアイデアBOOK」の制作を行いました。

3年次の今年、これまでの学びから世界の諸問題や地域の課題と自分とのつながりを実感し、各自が考えたことありたいと願う地域の実現に向けて地域の大人や事業者と共に協力して「持続可能な地域づくり」や「社会課題解決」のためにさまざまな企画を考え活動する場「あらかわチャレンジ」を実行しました。

まちづくり協議会と中学校との橋渡し役を担う酒井さん



**あらかわ地区まちづくり協議会と
次世代育成事業**

あらかわ地区まちづくり協議会の事業部長である酒井幸子さん（十文字）は荒川中学校の地域コーディネーターを務めています。あらかわ地区まちづくり協議会が考える地域課題やその解消のために取り組んでいる活動内容について、中学校で講義やラベンダーを活用した事業体験・各種イベントを通じて、中学生とまちづくり協議会の協働活動の橋渡し役を担ってきました。

令和元年からは、あらかわ地区まちづくり協議会の次世代育成事業がスタート。この取り組みを手掛けた古林拓也さん（坂町）と須貝俊大さん（大津）は、どの地域でも60代以上の方が地域活動の主軸を担っており、若い世代の担い手の掘り起こしが地域の活性化につながるはずだと考え、荒川地域で活躍する個人や団体に声をかけて40代以下対象の集会を開き、課題意識をもつ仲間が繋がり合う場を作り上げました。

この若い世代の繋がりがあらかわチャレンジの礎となっています。





多忙を極める医療従事者にメッセージを贈呈（令和2年度）



第1回新潟SDGsアワードで大賞を受賞（令和2年度）

地域連携の取組
「あらかわチャレンジ」

平成30年から荒川中学校3年生によるSDGs×地域貢献活動がスタート。昨年度は、中学校3年生が考えた企画を地域事業者の前でプレゼンテーションし、生徒だけでは実現不可能な企画を地域事業者のサポートにより実現することができました。また、地産地消のお弁当やスイーツなどの販売などを通して、地域の魅力を広めることができました。この活動で得た売上金を村上市新型コロナウイルス対策応援基金へ寄附したほか、全校生徒から医療従事者への応援メッセージが書かれ



中学生の発案により作られたお弁当やスイーツ

た横断幕を県立坂町病院に贈呈しました。その取組は見事、第1回新潟SDGsアワードの大賞に輝きました。

今年度は、持続可能な地域づくりを地域の特徴ある活動として継続するために、荒川商工会、荒川中学校、あらかわ地区まちづくり協議会から組織する地域連携の取組として「あらかわチャレンジ」がスタートしました。中学生の企画を実現させるだけでなく、この活動に関わる参加者のワクワク感や楽しさを大切にしながら、地域内の三方よし（生徒・地域事業者・地域住民）を目標に掲げ、持続可能な活動として定着できるように地域全体の受益を意識しながら活動を展開しました。昨年度の活動を知った地元出身の現役大学生も参画し、あらかわチャレンジのキャッチコピー制作や、中学生とともにゲーム感覚を取り入れたごみ拾い活動を企画実行するなど、地域に若い芽も育っています。

中学生も大人も関係ない、一つの地域を想うチームの対等な仲間。若者の価値観も大切に取入れながら、互いに学び合い尊重し合うことで、若者が地域の最先端で挑戦できる土壌と雰囲気づくりをしています。

地元出身の大学生も参画。ゲーム感覚を取り入れたゴミ拾いをしました





「あらかわチャレンジ」の取組と成果

今年度のあらかわチャレンジは、全18班がさまざまな企画を展開し、フードバンクむらかみと協働で実施した校内フードドライブの実施や、地域課題となっっている空き家を活用したイベントの開催、地域事業者との企画開発による地産地消の豪華弁当やスイーツ販売、地域の魅力を発信するオンライン荒川ツアー動画制作などを行いました。あらかわチャレンジに協力していただいた地域の大人や事業者は総勢100人を超え、イベント来場者は約800人となりました。

企画した事業者からは「この活動を通して新規顧客獲得につなげることができ、また事業者同士の新しいつながりが生まれた」と感想をいただき、中学生が目標としたSDGsの目標の一つである「働きがいも、経済成長も」の実現ができました。

今年度の活動の振り返りとして、中学校3年生とあらかわチャレンジ事務局が座談会を行いました。

中学校3年生の志村雪生さんは「地域の魅力を発信する写真集の製作を行ったが、自分たちの意見を受け入れ

たうえでアドバイスをくれる大人の優しさを感じ、地域への愛着が深まった」と話してくれました。

渡部佳南さんは、「荒川に生息する鮭や絶滅危惧種の魚『トミノ』のキーホルダー製作と販売を行い、環境保全の啓発を行ったが、これで終わりではなく、地域に生息する絶滅危惧種の魚がいることをもつとみんなに知らせたい」と話し、見川暖斗さんは「ペンゴを取り入れたゲーム感覚のゴミ拾いイベントを主体的に実施できたことで、将来はSDGsに直接関わる仕事に就き、世界で困っている人たちを助けたい」と夢を話してくれました。

主な波及効果

- ・ 地域内で新たな人間関係が育まれ、相互の理解が深まった
- ・ 地域活動を大人も子どもも楽しみながらワクワク感が生まれた
- ・ 事業者に新たな事業の視点や価値を産んだ
- ・ 活動を通し、中学生や事業者のSDGsに対する理解が深まり、地域に浸透しつつある

志村雪生さん



渡部佳南さん



見川暖斗さん





あらかわチャレンジは、これからも地域の人との
 出会いや、繋がりを大切にして、ワクワクや楽しみ
 を大切にしながら、立場や年齢にとらわれず、互い
 を尊重し合い、地域の未来を創る一步一步を地域の
 皆さんと共に歩んでいきたいと思ひます。

広がれ！地域へ！ 「チャレンジの輪！」



「広がれー地域へー」 「チャレンジの輪」

地域の将来を担う子どもたちが、地域の大人と共に活動することで、自分が住む地域から学び、互いに悩み、考えながら進めたあらかわチャレンジ。子どもたちの「なぜ?」「やってみたい!」という純粋な気持ちを大切に育てていくことで、学習者から行動者へと変容を促し、そこで得た深い学びは自信へとつながっていくことを期待しています。それが自ら行動を起こすきっかけとなるはずです。

子どもたちが発信・行動することの意義はとても大きく、そこに大人が注目し繋がることで、地域課題の解決や持続可能な地域づくりにとって大切なチャレンジの連鎖を生み出すことができました。

チャレンジはどのような形があっても良く、地域の方々とのかかわりを外したさまざまな挑戦や、複合的なコラボレーションが新たな価値を産み出すかもしれません。可能性は無量大。

大切な事は、地域にチャレンジの種を蒔き続け、その連鎖を次々に生み出しながら、みんなでその輪を大きくしていくことだと感じています。

定期的な歯科受診が

お口の健康を守ります

問い合わせ

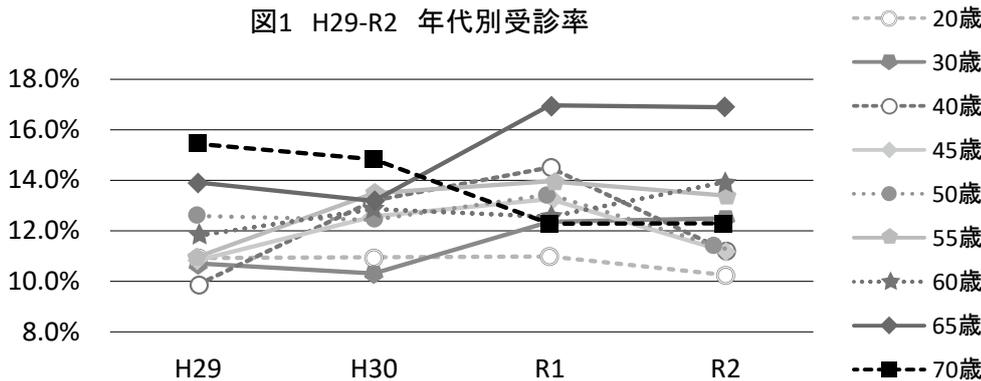
保健医療課健康支援室

☎53・2111

(内線2440～2443)

または各支所地域振興課地域福祉室

図1 H29-R2 年代別受診率



市では、皆さんのお口の健康を守るために、無料成人歯科健診を実施しています。年度内に20、30、40、45、50、55、60、65、70歳になる方が対象です。

市の現状

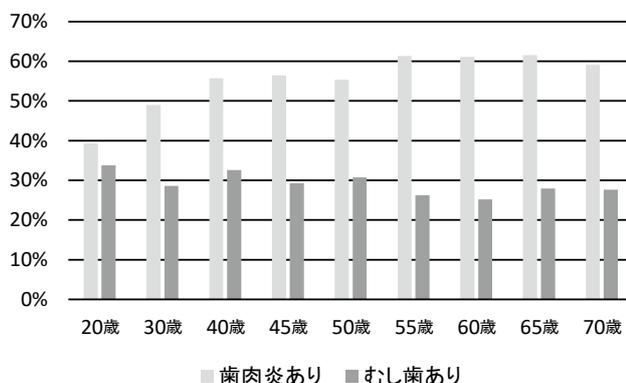
成人歯科健診の受診率を年代別に見ると、若い世代で低い傾向にあり、特に20歳の人の受診率が低くなっています。(図1)

平成29年度から令和2年度の受診結果を年代別に、歯肉炎・むし歯ありでまとめました(図2)。若い年代でも4～5割の方に歯肉炎があり、年齢が上がるごとに増え、6割の人が歯肉炎を有しています。むし歯がある人は若い人にやや多いようですが、全体的に3割前後となっています。

歯周病とは

細菌の感染によって引き起こされる

図2 H29-R2累計 年代別の歯肉炎・むし歯あり率



炎症性疾患です。歯と歯肉の境目の清掃が適切に行われていないと、歯肉に炎症が起き赤くなったり、腫れたりします。痛みはほとんどなく、進行すると膿が出たり歯を支える骨などが溶けてしまい、最後には抜歯しなければならぬ場合もあります。

予防するためにはセルフケア(自分で行うブラッシングなど)だけではなく、3～6カ月ごとのメインテナンス(歯科医院で行う専門的なケア)が推奨されています。

歯周病と生活習慣病

歯周病によって炎症が起ると、炎症によって出る毒性物質が歯肉の血管から全身に入り、さまざまな病気を引き起こしたり、悪化させる原因になります。

特に糖尿病との関連は深く、インスリンの働きを阻害することが知られています。また、糖尿病の人は歯周病を起している人が多く、歯周病は糖尿病の合併症の一つに挙げられています。

成人歯科健診

市の成人歯科健診は2月末まで受診できます。ぜひ健診を受けてください。市の健診対象ではない人もこの機会に自分で歯科医院を受診し、定期的な健診とメインテナンスをお勧めします。



市役所での申告相談は

事前の予約が必要です

問い合わせ

税務課市民税係 ☎53・21111 (内線2141、2142)
または各支所地域振興課市民生活室

記事ID

0064177

今年も申告相談は事前予約制となります。来
庁希望日の2日前までにインターネットまたは
電話(☎75・5576)にて予約してください。
また、申告期間中は市役所、各支所の駐車場
が大変混雑します。公共交通機関などで来庁さ
れますようご協力をお願いします。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コー
ナー」e-Taxで申告書を作成する人は、市
ホームページで詳細をご確認ください。



ネット予約は
こちら



申告が必要な人

- ①市・県民税申告または所得税の確定申告が必要な人
- ・営業、農業、不動産などの所得がある人。田畑を貸して米や現金をもらっている人
- ・給与または年金の源泉徴収票の内容に変更がある人
- ・給与の年末調整を受けていない人
- ・給与、年金のほかに所得がある人(内職、外交員など)

- ②収入が無いまたは収入が遺族年金などの非課税収入のみでも、次の場合は申告が必要です
- ・公営住宅への入居や扶養などで所得課税証明書の提出が必要な人
- ・国民健康保険税や介護保険料など、保険料(料)の算定に必要な人
- ・各種免除や各種助成を申請する人
- ・各種福祉サービスの利用者や各種年金を受給している人または申請を予定している人

市役所(本庁・各支所)で申告する場合の注意事項

- ・青色申告の人、分離課税申告の人(土地建物の譲渡、株式などの譲渡)、先物取引、初めて住宅ローン控除の適用を受けようとする人は村上税務署で申告してください。
- ・収支内訳書(農業、営業、不動産)

は必ず事前に作成してください。
各種集計された資料がない場合は、お待ちいただきますのでご了承ください。

申告に必要なもの

- 確定申告のお知らせはがきまたは申告書
- ※届いた人は必ずお持ちください
- マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードと本人確認書類(運転免許証や保険証)
- 通帳印(振替納税希望者のみ)
- 通帳など振込先金融機関がわかるもの(所得税の還付申告の場合に必要です)
- 給与や公的年金などの源泉徴収票
- 営業、農業、不動産所得の収支内訳書
- 国民健康保険税など保険料の支払額がわかる書類
- 国民年金保険料などの控除証明書
- 生命保険料や地震保険料の支払証明書
- 障害者手帳や障害者控除対象者認定書
- 医療費控除の明細書
- 寄附金の領収書や証明書
- 2年目以降の住宅借入金等特別控除を受ける人は、借入金年末残高証明書、給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書

還付申告の事前申告 ※要予約

期間

2月7日(月)～15日(火)

【午前】9時～11時30分
【午後】1時～4時20分

ところ

本庁4階大会議室、各支所

対象

給与、年金所得のみの人で、還付を受けられる人



期限内申告(確定申告) ※要予約

期間

2月16日(水)～3月15日(火)

【午前】9時～11時30分
【午後】1時～4時20分

ところ

本庁4階大会議室、各支所

村上市の人口は57,418人

問い合わせ 企画財政課企画政策室 ☎ 53 - 2111 (内線 3234)

記事 ID 0030817

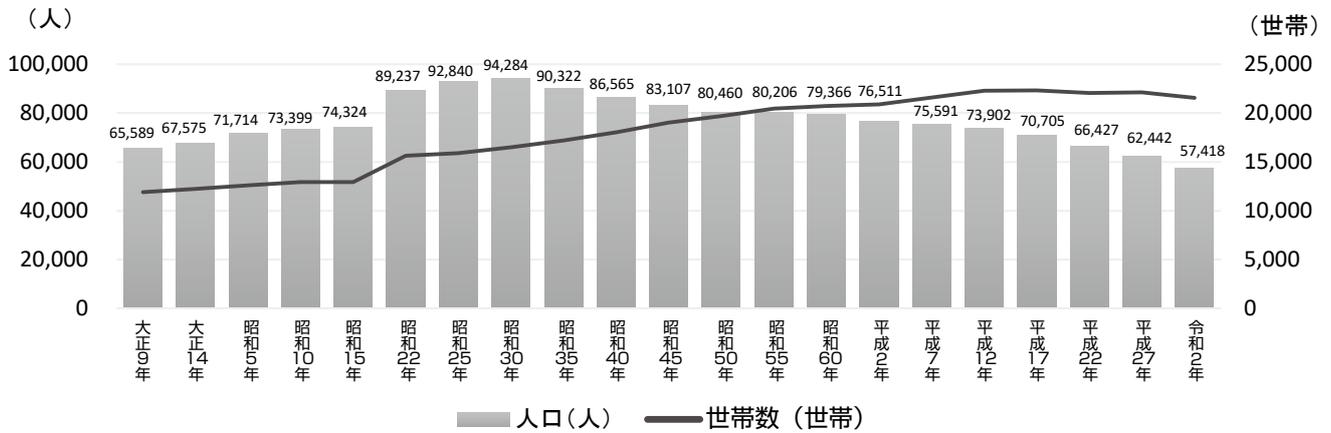
令和2年10月1日を期日として行われた「令和2年国勢調査」について、人口等基本集計の確報結果が総務省から公表されました。これによると市の人口は、前回調査から5,024人減少し、57,418人になりました。また、調査を開始した大正9年から増加していた世帯数も、前回調査から589世帯減少し、21,549世帯となり、今回の調査で減少に転じています。人口減少率

は△8.0%で、県内30市町村中で減少の大きい方から数えて10番目になります。

年齢別の人口割合について見てみると、高齢者が全体の約4割近くに達し、高齢化が進んでいることがわかります。

※平成17年までの数値は、市町村合併前の旧市町村・旧町村の数値を合算しています

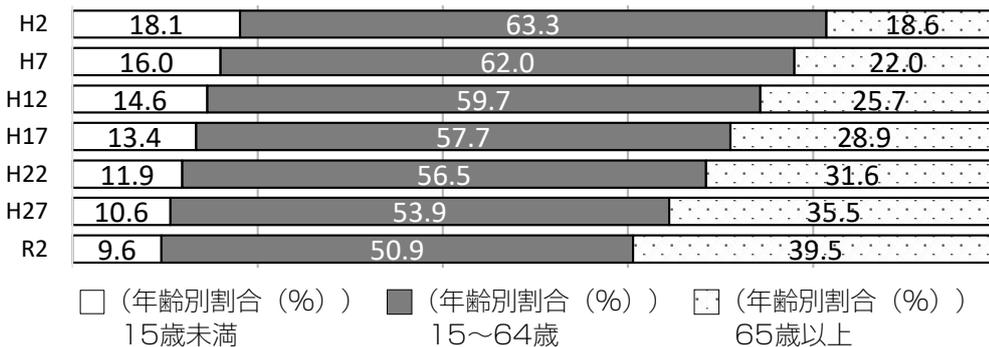
人口と世帯数の推移



令和2年と平成27年の比較

	令和2年人口(総数)	平成27年人口(総数)	平成27年と令和2年の比較	人口増減率
全国	1億2,614万6,099人	1億2,709万4,745人	▲94万8,646人	▲0.75%
新潟県	220万1,272人	230万4,264人	▲10万2,992人	▲4.47%
村上市	5万7,418人	6万2,442人	▲5,024人	▲8.05%
村上地域	2万6,024人	2万8,009人	▲1,985人	▲7.09%
荒川地域	9,585人	1万 231人	▲646人	▲6.31%
神林地域	8,133人	8,782人	▲649人	▲7.39%
朝日地域	8,604人	9,617人	▲1,013人	▲10.53%
山北地域	5,072人	5,803人	▲731人	▲12.60%

年齢別割合の推移



30年間で年少人口は約2分の1に、高齢人口は2倍以上になりました。



新 令和4年度の会員募集 澁島交通災害共済に加入しませんか

問い合わせ 市民課生活人権室 ☎ 53 - 2111 (内線 2231)

記事 ID

0001732

会員が交通事故に遭った場合に見舞金を支給する県民による助け合いの制度です。自転車での自損事故も見舞金の対象となります。

1. 加入できる人

- ・ 県内の市町村に居住し住民登録をしている人
- ・ 県外に居住していても県内の家族と同一生計の人
- ・ 県内に居住していて、共済期間内は当該市町村に居住する予定の人

2. 会費や見舞金

【会費】 1人年額500円

見舞金は、交通災害に遭った場合、3万円～150万円が支給されます。(入通院の日数が7日以上で請求できます)

3. 共済期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

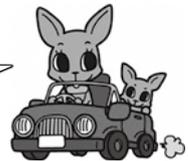
※ 4月以降に申し込んだ場合は、その翌日から令和5年3月31日までとなります

4. 申込方法

2月中旬にパンフレットと加入申込書を各世帯に配布します。

加入を希望する場合は、加入申込書に必要事項を記入の上、会費を添えて市内金融機関や自治会または市役所担当窓口で申し込んでください。詳しくはお問い合わせください。

家族そろって
加入しましょう



医 応募期限が迫っています 学生修学資金貸与制度の修学生を募集しています (令和4年度)

問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎ 53 - 2111 (内線 2431)

記事 ID

0043047

貸与期間

令和4年4月から最長6年間

応募期間

3月14日(月)まで



その他

応募に関する詳細は、応募要領をご覧ください。応募要領は市ホームページに掲載しているほか、保健医療課または各支所地域振興課地域福祉室で配布しています。

市 火災は`減少、救急・救助は`増加、 市内の災害状況 (令和3年) をお知らせします

問い合わせ 消防本部総務課 ☎ 53 - 7221

令和3年中の市内の火災件数は13件で、前年より6件減少しました。

火災種別では、建物火災10件、車両火災2件、その他火災1件で、うち、死者が発生した火災は2件です。大切な命を守るため、住宅用火災警報器の設置をお願いします。

救急出動件数は2,704件で、前年より126件増加しました。主な内訳は、急病1,694件、一般負傷382件、交通事故127件などです。救助出動件数は43件で前年より13件増加しました。救急・救助ともに、前年と比較し増加しています。

救急車を本当に必要としている人のために、救急車の適正利用にご協力ください。



出動種別	令和元年	令和2年	令和3年
火災	13件	19件	13件
救急	2,847件	2,578件	2,704件
救助	36件	30件	43件

まだまだ寒い日が続きます。火の元には十分注意してください！





12/10、17

使わなくなったものをリメイクして新しい活用を DIY講座（旧平林中学校）

神林地区公民館主催で行われたDIY講座では、旧平林中学校の技術室の机をリメイクしながら、DIYの基本を学びました。

参加者は、やすりや工具の使い方、新しい板をヴィンテージ風にする加工方法など、職人ならではのテクニックを教わり、DIYにますます興味を持った様子。「自宅の物をリメイクしたい」「工具が欲しい」と話していました。この日、生まれ変わった机は、神林地区公民館で活用されています。お越しの際は、ぜひご覧ください。



▲表面の穴や傷をパテで埋めるコツを伝授

12/18

荒川中学校が最優秀賞を受賞！ 国際理解教育プレゼンテーションコンテスト新潟市（朱鷺メッセ）



▲左からメンバーのはざまゆいか間唯花さん、こんどう ゆずき近藤柚月さん、ひらたしんたろう平田慎太郎さん、おおや ある大矢愛琉さん

県内の中学生と高校生が国際理解をテーマにした「国際理解教育プレゼンテーションコンテスト」において、荒川中学校「GO!エコっとチーム」が中学生部門で見事に最優秀賞を獲得しました。悲願の最優秀賞受賞を果たしたメンバーの一人で3年生のおおや ある大矢愛琉さんは「気候変動の深刻さを知り、自分たちにできることを真剣に考えました。3年間挑戦し続けたことは、とても良い学びと経験になりました」と話してくれました。

12/19

目標に向けて楽しく、一生懸命に 書道教室（神林総合体育館）

神林地区公民館事業の書道教室に、大人4人、子ども11人の総勢15人が参加しました。

最初は緊張からか筆が進まない様子でしたが、講師から「自分が楽しく、思い切って、一生懸命書いた字が一番良い字なんです」という言葉を聞いて、参加者はコンクールへの出品作品など、自分の目標に向けて好きな字を一生懸命書いていました。



▲講師からお手本をみせてもらう参加者

12/23

伝統を未来へつなぐ 日本国太鼓（府屋集落）



▲楽しみながら練習中

コロナ禍により披露する機会がない状況にある日本国太鼓保存会。そんな中でも伝統の継承のため、練習に励んでいます。一時は未来を担う小学生の会員が3人まで減少しましたが、現在は保育園児1人、小学生児童11人が所属し、賑やかに練習を続けています。

指導する斎藤さんは「まだ入ったばかりの子もいますが、小学生は伝統をつなぐ大きな力。練習に励み、披露できることを楽しみにしています」と話してくれました。

12/25

子どもサンタがやってくる! クリスマスプレゼント大作戦（早稲田集落）



▲サンタに扮した子どもたちからのプレゼントに笑顔

子どもたちから集落の高齢者へクリスマスプレゼント。早稲田おせっかい隊と万山会ばんざんかいが企画した「クリスマスプレゼント大作戦」が行われました。

子どもたちは、高齢者が暮らす家々を訪問し、メッセージを添えた手づくりの折り鶴やクリスマスリースなどをプレゼント。思いもよらぬプレゼントを受け取ったおばあちゃんは「子どもたちの笑顔を見るとがんばろうと思える。長生きできるよう健康に気を付けたいね」と嬉しそうに話していました。

1/1

無火災の1年になるように 元旦に行われた消防団出初式（岩崎集落）

今年1年の無火災祈念と消防技術の確認、機械の点検を兼ねて出初式が行われました。

寒空の強風が吹く中、火災発生時における機械器具の操作を確認し、団員が協力しながら迅速に展開し、放水。終了後の撤去までスムーズに実施されました。

参加した消防団員は「無火災を願いながら、有事の際の迅速な対応に備え、消防団活動を続けていきたい」と話してくれました。



▲スムーズな展開からの放水

1/8

1年越しの対面が実現 令和2年度成人式対象者「つどえっちゃん!むらかみ」開催（市民ふれあいセンター）



▲久しぶりに顔を合わせた参加者

昨年開催された成人式はオンライン形式だったため、参加された皆さんは1年越しの「つどいの場」を心から楽しんでいました。

実行委員の齋藤飛駿さいとうあすまさんは「今日この式典が開催されたことをすごく嬉しく思います。参加してくれた皆さんお帰りなさい」と挨拶。コロナ禍で短時間の式典でしたが、中学校恩師からのメッセージを配布するなど、参加者は久しぶりの再会と思い出話に華を咲かせていました。

1/10

市民の安心安全を祈願しパレード 村上市消防出初式（教育情報センター）



冬晴れの中、消防団員および消防署員による分列行進・車両パレードが肴町えびす坂交差点から教育情報センターまでの間で行われ、規律正しい行進が市民の前で披露されました。

その後行われた式典で大竹消防団長は「自分たちのまちは自分たちが守る。今年は、コロナ禍で引きこもりがちな高齢者への声かけもぜひ行ってほしい」と述べ、今年度の無火災も祈願し、決意を新たにしていました。



▲4列縦隊で規律正しい行進を披露



シリーズ²³ 私が輝く職場

今月は、昭和27年以来、造園業を営んできた㈱都市環境緑化さんを訪問。現在の社名は平成7年からで、本業の造園業のほか、排水路や道路側溝の清掃、下水道などの公共施設における維持管理など、衛生面に独自の技術をいち早く取り入れ、この地域の環境づくりのお手伝いをしています。

今回は、庭師として力仕事に汗を流しながら、時間のある時は友達に得意の中華料理を振る舞うという末永さんにお話を聞きました。

協力



株式会社 都市環境緑化
(山屋1093番地)
☎60-1303

<https://tkankyou.com/index.html>



女性庭師をもっとメジャーに

すえなが まこ
末永 眞子さん
(胎内市/23歳)

接を受けることに。男性が多い業界の中、採用していただいたことにとても感謝しています。

仕事の内容を教えてくださる

春から夏にかけては、お客さまやお寺にお邪魔して剪定をしたり、草刈りをしたりしています。秋から冬にかけては、雪から木を守るために雪囲いをして、春になったらそれを外す作業をしています。

会社の良いところは

一緒に働く人たちはとても優しく、「あれをやってみたい」「これをやってみよう」と言えば丁寧に教えてもらえます。自分が気になることや、まだやったことのない作業でも「やってみよう」と挑戦させてくれます。毎日学ぶことがたくさんありますが、アットホームで、とても楽しい職場だと思います。

女性として働く職場の環境は

男性が大半ということもあって、力仕事も多く、大変だと思うこともありますが、重たいものを運ぶときなどには手伝ってくれるし、筋力が必要な時はカバーしてくれるので、女性でもできる環境にあります。私ももっと体を鍛えて、できる仕事を増やしていきたいと思っています。

村上市のおすすめスポットは

私の実家は太平洋側にありますが、あまり海がきれいではありませんでした。初めて笹川流れを訪れた時の海の色が印象的でした。

今後の目標は

もっとたくさん、先輩方の手元を見て勉強して、スキルを磨いていきたいです。そして、私が剪定した木をステキだな、かっこいいなと思ってもらえるよう精進していきます。



青さ、砂浜のきれいな景色に衝撃を受けてからは、天気の良い休日はドライブ、夏場は海水浴によく訪れています。夏の透き通った青い海も捨てがたいんですが、冬の力強い荒波も見ごたえがあり、何回行っても飽きません。

輝く女性を募集中!

地元で働きたいという理由で入社した、産休・育休を経て職場復帰したなど、社会進出した女性従業員の掲載を募集しています。

問い合わせ	地域経済振興課 ☎53-2111 (内線3611)
記事ID	0055004

ハッピーパートナー企業も募集しています!



入社のきっかけは

実家の祖父、父も庭師をしていて、就活の時に父の仕事をもっと知りたいう、やってみたくて思っていました。就職は、自分の家から近いところではない方がよいなと思っていて、当時、頻りに遊びに来ていた村上市が気に入り「ここで探してみよう」と思いました。ほどなく、今の会社を見つけて面

村上の食材を使った

今月のレシピ♪



MURAKAMI
FOOD PRIDE

タラのピカタ

【材料(2人分)】 ☆=村上の食材

- | | |
|----------------|-------------------|
| ☆タラ(切り身)…… 2切れ | 卵…………… 1個 |
| 塩…………… 少々 | 粉チーズ…………… 大さじ1 |
| こしょう…………… 少々 | マヨネーズ…………… 大さじ1 |
| 薄力粉…………… 適量 | スイートチリソース…………… 適量 |
| サラダ油…………… 大さじ1 | |

- ① タラの切り身を3等分にし、塩、こしょうを振って、出てきた水気を抜く。薄力粉をまぶす。
- ② 卵、粉チーズ、マヨネーズをボールへ入れ、よく混ぜ合わせる。
- ③ フライパンにサラダ油を入れて熱し、タラを②の卵液にくぐらせてから並べる。中火にし、焼き色がついたら裏返して、両面をよく焼く。お好みでスイートチリソースをつける。



 白身の魚なので、油との相性も
Point! Good!



村上市食材PRプロジェクト
こちらで村上の食材を紹介しています。



お たがいさまだねっか講座を開催しました

〜第1層互近所ささえ隊〜

問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53・2111(内線3433) 記事ID 00035493

自分が何かに困ったとき、誰かに「助けて」「ちょっとお願い」と言えますか。

日頃から顔を合わせ、声をかけあい、ちよっとしたこと話し合える「おたがいさまの」つながりは、安心して暮らせる地域の財産となります。

この度、支え合いのしくみづくりアドバイザーの河田瑠子氏を迎え、市内で助け合いの活動をしている4人から日頃の活動の様子や思いを発表していただきました。皆さん共通していることは、自分のできること・つながりを持つことに楽しさを感じていること、つながる楽しさや生きがいを感じることに年齢や障がい関係ないということでした。

河田氏からは、「社会参加する」と、役割を持つことは人を元気にする「行

政じゃなく住民だからこそできることがある」「もしかして自分たちが『ちょっとしたこと、たいしたことじゃない』

と思っている行動も、それが相手の生活や人生を変えるくらい大きな支えになっていることがある」などの講評をいただきました。

講座を聞いた人からは、「いざという時のためにも、日頃からの付き合いや、助けてと言える関係づくりの大切さを感じた」といった感想のほか、「自分にも何かできないか」「一歩踏み出す勇気が出た」などの声が多数ありました。第1層互近所ささえ隊として、今後このような講座を開催し、「おたがいさま」や「支え合い」の気持ちを広め、困ったときに「ちょっとお願い」と言える地域づくりをめざしていきたいと思えます。



図書館の運営や事業に関心のある人へ 書館協議会委員を募集します

問い合わせ 村上市立中央図書館 ☎ 53 - 7511

記事 ID 0064242

任期

令和4年4月1日～令和6年3月31日

募集人員

1人

業務内容

協議会（年2回程度開催）に出席し、市立図書館の運営や図書館奉仕に関して意見を述べる。

応募資格

- ・令和4年4月1日現在で市内在住が見込める20歳以上の人
- ・図書館の運営や事業に関心があり、自分の知識や経験などを図書館運営に生かしてみたい人
- ・心身ともに健康で、責任感のある人

報酬

日額6,300円

募集期間

2月1日(火)～18日(金)



応募方法

市内図書館（室）に備え付けの応募申込書に必要事項を記入、押印の上、中央図書館に郵送または直接持参してください。（中央図書館休館日を除く）郵送の場合は、封筒に「応募申込書」と朱書きし、期限までに必着のこと。

選考方法

書類審査により決定し、結果を直接本人へ通知します。

図書館へ行こう

新着図書情報



◆マザー・マダー
(矢野純)



◆さもなくば黙れ
(平山瑞穂)



◆ひらめきクイズ
300問
(つちや書店編集部)



○かめれおんせん
(林木林)

- ◆ オン・ザ・プラネット (島口大樹)
- ◆ スター・シェイカー (人間六度)
- ◆ アクトレス (菅田哲也)
- ◆ eスポーツの科学 (磯貝浩久)
- ◆ 家庭で作れる韓国の常備菜 (チョン・テキョン)
- ◆ 日本のつばやき (仲畑貴志)
- ◆ もういちど、あなたと食べたい (筒井ともみ)
- 図書館図鑑 (小田光宏)
- よみがえれ、マンモス! (令丈ヒロ子)
- 小学生から知っておきたいネットのルール (高橋暁子)
- 宮沢賢治童話集 (宮沢賢治)
- ちいさなまち (ふじたしんさく)
- 眼鏡会議 (菊野葉子)
- 全仮面ライダーパーフェクト大図鑑 (講談社)

◆…一般書 ○…児童書

問い合わせ 中央図書館 ☎ 53 - 7511



中央図書館
ホームページ

おたんじょう

氏名(ふりがな) 届出人 町内会名または住所

村上地域

響 (ひびき)	佐久間 陽	岩船縦新町
莉 (れい)	渡邊 和清	山辺里
芽生 (めい)	中村 瞬	鍛冶町
湊斗 (みなと)	楨口 大輔	山辺里
樹來 (じゅき)	山田 翔也	庄内町
妃心 (きこ)	佐藤 信之	二之町
快生 (かいせい)	高橋 佳広	山辺里
紬 (つむぎ)	齋藤 優太	飯野桜ヶ丘
琥晴 (こはる)	海津 那菜	肴町

荒川地域

稟兜 (りんと)	加藤 健太	十文字
逢斗 (あいと)	瀧本 裕樹	坂町駅前
月咲 (つき)	本間 東	春木山

氏名(ふりがな) 届出人 町内会名または住所

神林地域

陽菜 (ひなた)	田島 彩人	飯岡
優萌里 (ゆめり)	鈴木 健司	有明
巴 (ともえ)	東海林 竜也	松喜和
希衣 (きい)	佐藤 洋祐	上助測
瑛大 (えいた)	丸山 裕輔	有明
俐斗 (りつ)	安田 泰斗	葛籠山

朝日地域

彩陽 (いろは)	富樫 淳	早稲田
湊叶 (みなと)	島田 歩	下新保
来珀 (こはく)	佐藤 直樹	黒田
凜斗 (りつ)	鬼原 智和	猿沢

山北地域

絢音 (あやね)	富樫 祐毅	上大鳥
----------	-------	-----

おくやみ

氏名 年齢 町内会名または住所

村上地域

湯田 ムツ子	93	早川
佐藤 房男	78	南町一丁目
大越 サク	89	瀬波温泉二丁目
山田 二美男	101	門前
佐藤 茂	88	幸町
佐藤 一男	91	仲間町
石川 才次	85	上片町
水野 テル	94	羽黒口
中田 鋁作	84	細工町
本間 美智枝	91	早川
高橋 和子	74	石原
菊池 一郎	97	加賀町
平野 榮子	87	羽黒町
小池 泰雄	83	三面
成田 トヨ	87	飯野一丁目
小田 サキ子	89	杉原
野澤 アサコ	86	岩船北浜町
風間 ヨシ	89	学校町
佐藤 スズ	84	坪根
本間 恒吉	88	間島
菅原 百合美	82	飯野三丁目
室橋 英三	75	塩町
平山 カメ	105	下相川
本間 恵美子	84	肴町
三野原 セツ子	78	肴町
小川 次男	95	緑町四丁目
小出 英生	53	大欠
工藤 毅	97	杉原
東海林 ミイ	80	山居町一丁目

氏名 年齢 町内会名または住所

荒川地域

遠山 トシ	86	山口
遠山 英俊	90	金屋
小田 フジ	93	海老江
齋藤 武羅男	87	坂町
松田 ヨシ子	92	坂町
阿部 タケ	101	藤沢
山本 シゲ	87	坂町駅前
石井 ヨシ	99	荒屋
富樫 シゲ	72	下鍛冶屋
磯部 忠三郎	93	荒島
小川 由美子	56	海老江
渡邊 松子	84	南新保
近 和子	89	坂町駅前

神林地域

南間 イト	86	松沢
高野 浩吉	94	小岩内
渡邊 實信	91	河内
木村 トシ	91	平林
矢部 ヨシ	85	平林
佐藤 勝美	79	潟端
中山 エネ	95	里本庄
鈴木 与志雄	65	上助測
平山 誠次	75	大塚
磯部 善衛	87	里本庄
武者 フミ	91	宿田
伊藤 和彦	64	平林
遠山 初男	77	宿田
鈴木 ミイ	89	有明
小田 タツイ	84	飯岡

氏名 年齢 町内会名または住所

川崎 ハナ	96	北新保
小池 芳雄	77	葛籠山

朝日地域

鈴木 カノエ	88	大場沢
石栗 常男	90	十川
太田 ヨリミ	99	檜原
小田 アサ	93	塩野町
遠山 誠一郎	89	高根
相馬 充兵	83	高根
稲葉 金八	88	下新保
羽田 武美	70	檜原
川村 キク	91	川端
相馬 リウ子	84	高根
貝沼 モト	102	新屋
鬼原 サクヨ	91	猿沢
中山 丈士	78	あけほの
鈴木 浩子	56	猿沢

山北地域

大滝 賢太郎	83	雷
中村 妙子	91	今川
本林 利春	79	府屋浜町
角田 ハズエ	99	浜新保
齋藤 明子	87	寒川
富樫 マツノ	98	塔下
齋藤 ミツセ	100	北黒川
竹田 元吉	92	府屋本町

※12月11日から1月10日までの届け出です(敬称略) ※保護者やご遺族などの了承を得て掲載しています

人口と世帯数(12月1日現在)
()内は前月比

人口  27,433人 (-37)  29,678人 (-46) 計57,111人 (△83)  22,439世帯 (△12)



土屋 ^{みおん}美音ちゃん R2.12.18生
(四日市)



山本 ^{ゆいと}結仁くん R3.2.15生
(山居町二丁目)



阿部 ^{はるま}陽真くん H28.9.7生
(久保多町)



中山 ^{りの}桜乃ちゃん R2.4.28生
(羽黒口)

集まれ！むらかみ元気スマイル

わが子の笑顔皆さんに届けてみませんか。小学生までのお子さんの写真を募集します。(市内在住者に限ります)

- ①住所
 - ②お子さんの名前(ふりがな)
 - ③生年月日 ④保護者氏名
 - ⑤電話番号 ⑥写真(5MB以内)
- をメールで送付してください。

メール：seisaku-k@city.murakami.lg.jp

QRコードで
アドレス読み取り



むらかみの話題 ワンモアショット！

～3/6まで パウダースノーにシュプールを描こう！
ぶどうスキー場、3シーズンぶりに営業中



市営ぶどうスキー場が3シーズンぶりにオープンしました。スキー・スノーボード用具はもちろん、ソリの貸し出しも行っており、週末になると多くの家族連れで賑わいを見せています。

今月は、20日が「ゆるキャラまつり」、13日と27日は小中学生リフト1日券無料など、さまざまなイベントを用意しています。

足しげく通っている人はもちろん、一度も行ったことがないという人もぜひお越しください！

※新型コロナウイルス感染症の状況により、イベントが延期または中止になる場合があります

今月の 市民キッズモデル

今回の紙面を和ませてくれたのは、あらかわ保育園に通うこの2人！

まさきくん

- 好物 お肉
- 夢 ドラゴンボールの孫悟空



さきちゃん

- 好物 桃
- 夢 美容師

編集後記 1月2日にUXにいがたテレビ21で放映された「第2回 新潟ふるさとCM大賞」をご覧になった方はいますか。この番組は、県内各市町村が地元愛にあふれるCMを作り、地域活性化などを目的に実施しており、村上市の応募作品は審査員特別賞を受賞しました。見逃した方には、村上市公式YouTubeチャンネルでも公開していますので、ぜひご覧ください。(八藤後)

むらがみ情報ねっと・子育てメールマガジン

メールで情報をキャッチ！
<https://www.city.murakami.lg.jp/mailmaga/>
右のQRコードを読み取るだけで簡単アクセス

